

「FinTech サービス」でのAPI連携の再認証作業

API連携には有効期限があり、これを経過すると再認証が必要となります。また、金融機関側の事由により、再認証が必要になる場合があります。

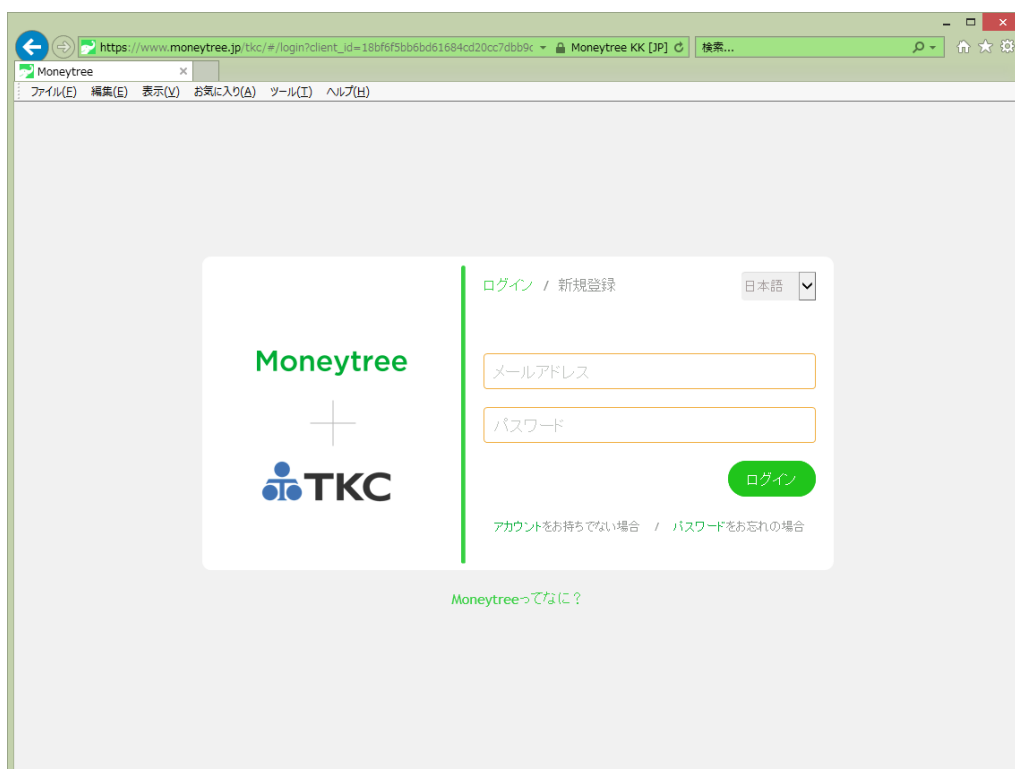
この場合は、以下の手順に従って、API連携を再認証してください。

※電子証明書方式の場合、必ず「マネーツリー用の利用者ID」の証明書を選択し、以下の作業を実施してください。なお、複数の利用者IDをお持ちの場合、元々設定されていた利用者IDと異なる利用者IDでAPI連携を再認証すると、別口座と連携されますのでご注意ください。

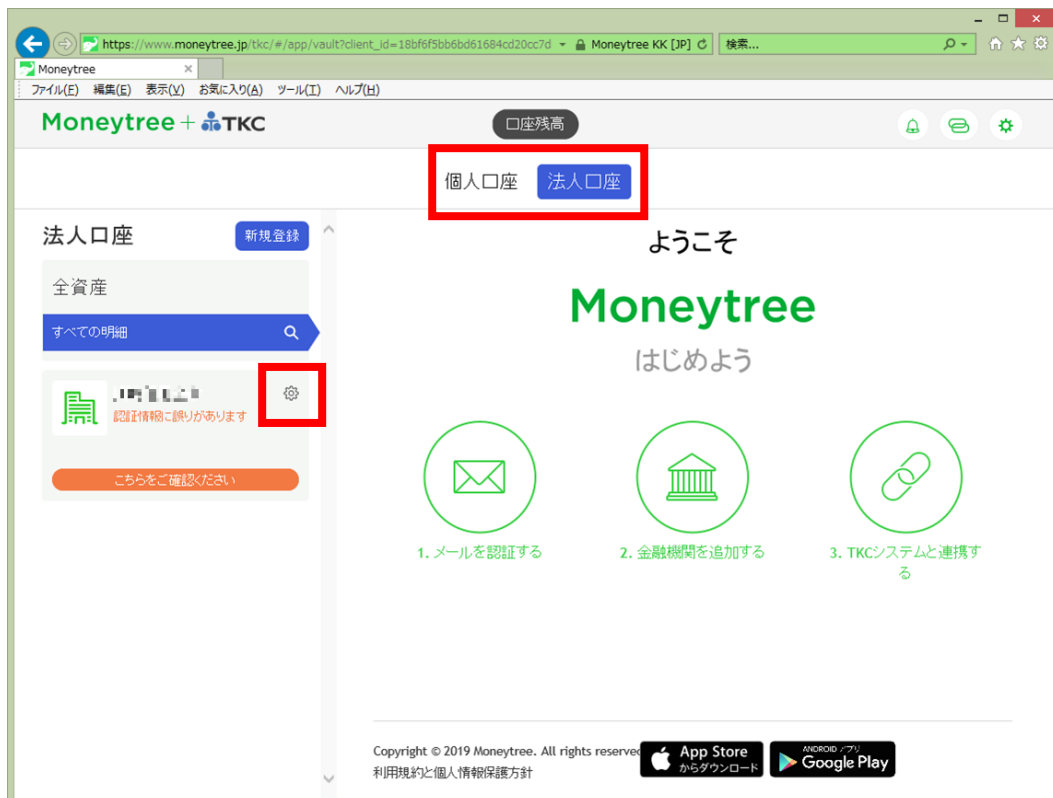
(1) 下表に従って、各システムから「利用設定メニュー」を選択します。「利用設定ボタン」をクリックして「FinTech サービス」を起動し、「FinTech サービス」にログインします。

行	システム	利用設定メニュー	利用設定ボタン
1	e21 まいスター(しっかり会計) e21 まいスター個人事業用(しっかり会計) FX2 FX2 個人事業用 FX 農業会計 FX 農業会計個人事業用 DAIC2 DAIC3 クラウド 医業会計データベース(MX2) MX3 クラウド 社会福祉法人会計DB(H23年基準版) NPO法人会計DB(H23年基準版) 学校法人会計DB(H25年基準版) 公益法人会計DB(H20年新基準版) 宗教法人会計DB	「銀行信販データ受信」	「サービス利用設定」 (※DAIC2、DAIC3 クラウドは「利用設定」)
2	FX4 クラウド	「会社情報」タブの 「46 銀行信販データ受信準備」	「1 FinTech サービス連携設定」
3	FX4 クラウド(社会福祉法人会計用) FX4 クラウド(公益法人会計用)	「基本情報」タブの 「762 FinTech サービス連携」	※左記メニューボタン押下 で直接起動
4	SX2	「3 預金入金(銀行データ受信)」	「サービス利用設定」

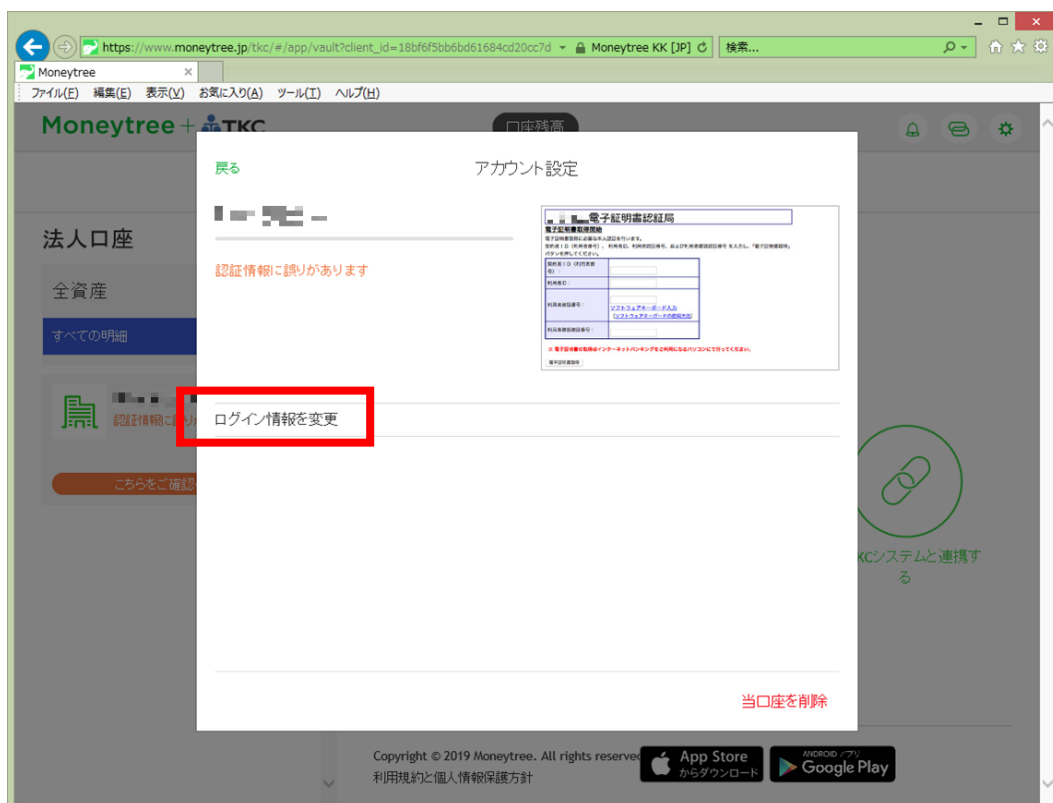
5	S X 4 クラウド	TKC 戦略経営者システムの 「追加システム」－ 「S X 4 クラウド-連携サービス の設定・確認」	「FinTech サービスの起動」
6	F X 5	「基本情報」タブの 「仕訳入力」タブの 「852 FinTech サービス連携」	※左記メニューボタン押下 で直接起動
7	F X クラウドシリーズ	設定－共通－ 「データ連携設定」	「Moneytree にログイン」



- (2) ログイン後の画面で、画面上部の「個人口座」タブまたは「法人口座」タブを選択し、ご登録の信用金庫の「歯車のアイコン」をクリックします。※下の図は「法人口座」を選択した場合



- (3) 「アカウント設定」画面が表示されます。「ログイン情報を変更」をクリックします。



(4) 「口座」画面が表示されます。「金融機関の認証を行う」ボタンをクリックします。



(5) 各金融機関の「ログイン」画面が表示されますので、画面の指示に従ってA P I連携の再認証を行ってください。

※金融機関によって画面や入力項目が異なる場合があります。
※金融機関によっては、「ログイン」画面後に利用規約に同意するための画面が表示される場合があります。その場合は、利用規約に同意後、A P I連携の再認証を行ってください。

以上で作業は終了です。

各システムの「銀行信販データ受信」メニューを起動し、今回作業を実施した金融機関の「最新のデータ受信状況」列に「成功」と表示されることを確認してください。

以上